

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝床下用換気扇 取扱説明書 (家庭用)

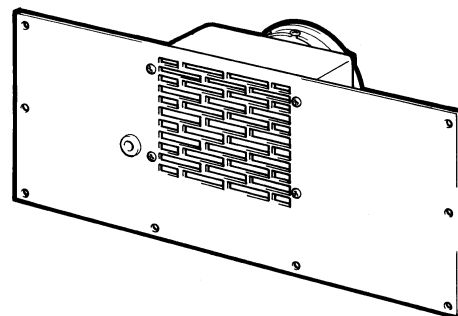
形名

VFU-10SA

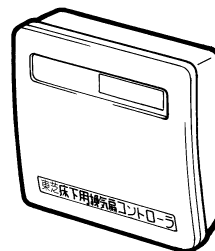
本体 3台、専用コントローラ 1台

VFU-10A

本体1台



■専用コントローラ (VFU-10SA付属品)



屋外設置用

もくじ

安全上のご注意	2~3
特長	3
各部のなまえ	4
使いかた	5~6
定期点検	7
修理を依頼される前に	7
仕様	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	8

- このたびは東芝床下用換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元に置いてご使用ください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。



日本国内専用品
Use only in Japan



安全上のご注意



- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。


表示の説明

 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容”を示します。

- ＊１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
- ＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
- ＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

 禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

 警告	
異常・故障時にはすぐに使用を中止する 発煙・発火・感電の恐れがあります。 すぐに電源を切りお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。 《異常・故障例》 <ul style="list-style-type: none">●スイッチを入れても羽根が回転しない●運転中に異常音や振動がする●回転が遅い、または不規則●こげ臭いにおいがする	修理技術者以外の方は、分解・修理（※）をしない 火災・感電・けがの恐れがあります。 ※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。
改造はしない 火災・感電・けがの恐れがあります。	お手入れのときは壁スイッチを切る またぬれた手で操作しない 感電・けがの恐れがあります。
アースは確実に取り付ける 故障や漏電したとき、火災・感電の恐れがあります。 アースの取り付けは販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。	水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない 漏電により、火災・感電の恐れがあります。
	電源は交流100Vを使う 交流100V以外の電源を使うと、火災・感電・けがの恐れがあります。

⚠ 注意

浴室など湿気の多い所では使わない
火災・感電の恐れがあります。



使用禁止

火を近づけたり、あてたりしない
火災の恐れがあります。



炎禁止

長期間で使用にならないときは、
安全のため電源を遮断する
絶縁劣化による火災・感電の恐れが
あります。



電源を切る

グリルのすき間から、棒や砂など
を入れない
感電・けがの恐れがあります。



接触禁止

- 台風など床下浸水が予想されるときや、雪で換気孔がふさがれるような場合は電源を切ってください。
- また、床下浸水などがあった場合は部品の交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。

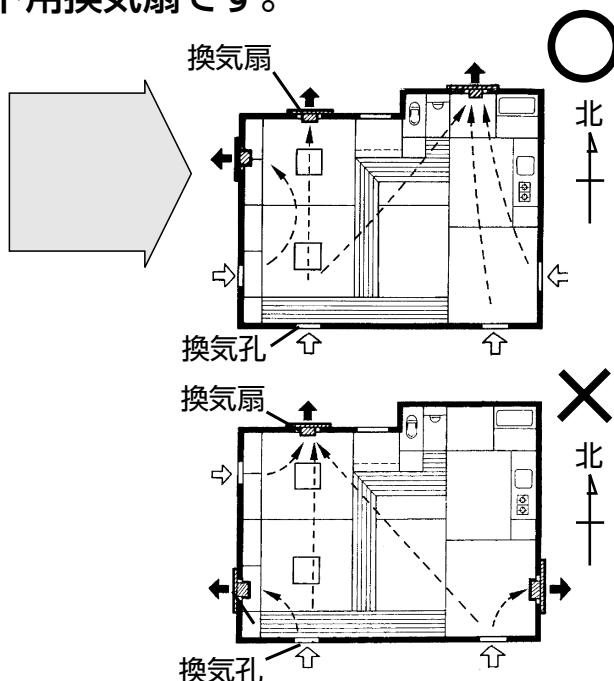
特 長

床下の湿気を排出し、大切な住まいを守る床下用換気扇です。
自然換気で除去できない床下の湿気を排出します。

- 換気扇は台所、洗面所、浴室、トイレ付近の床下に取り付けると効果的です。
- 北側と西側に排気するように換気扇を取り付け、南側と東側には空気の入る換気孔を設けてください。
- 付属のコントローラは、電子式プログラムタイマーと湿度センサーを内蔵し、最適運転条件時(運転時間10:00～16:00、湿度約60%設定)のみ換気を自動運転させます。
- 自動運転にしておきますと、タイマー設定時間中でも雨天時や曇天時など屋外の湿度が高い場合には換気扇を停止させます。

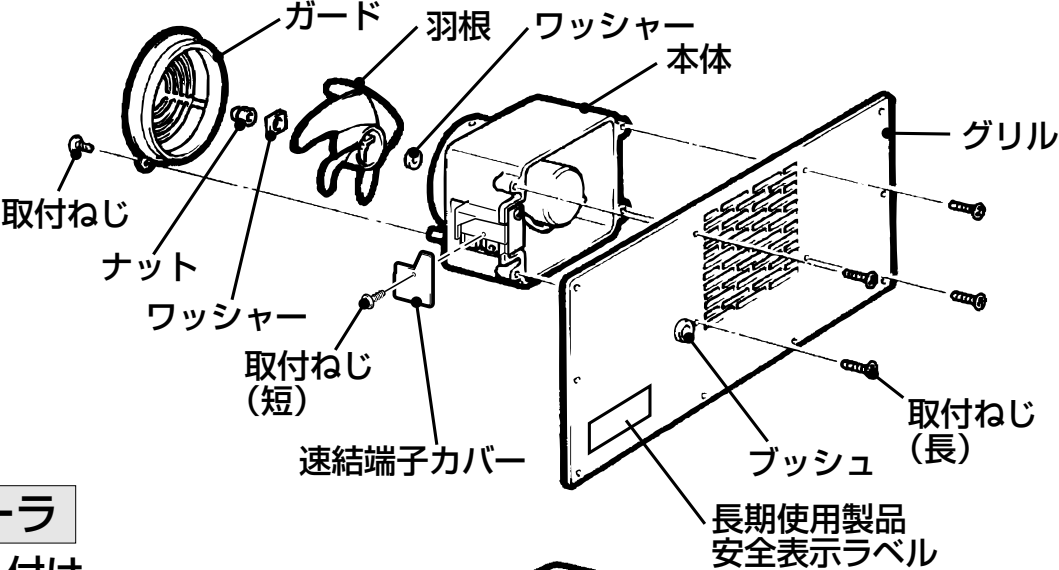
適用床面積

床面積	台数
30坪以下	3台
30～40坪	4台
40坪以上	5～6台



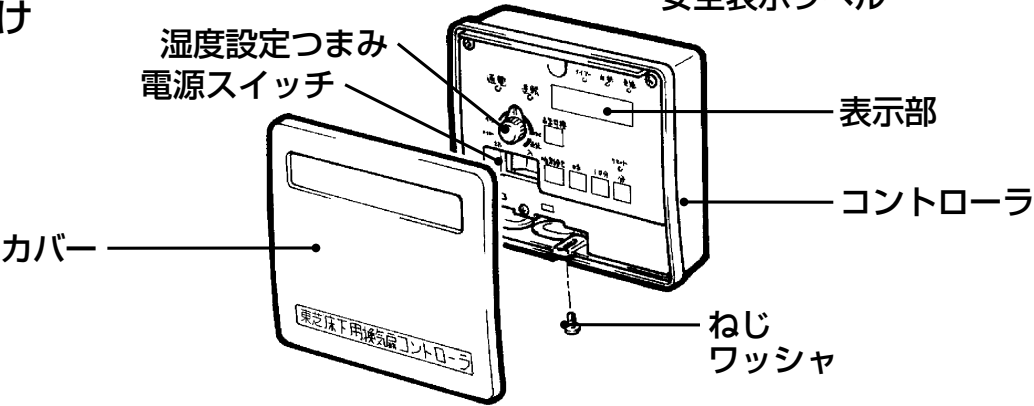
各部のなまえ

換気扇



コントローラ

●屋外取り付け



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

【製造年】〇〇〇〇年 【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50／60Hz	
	温 度	20℃	JIS C9603参照
	湿 度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 ● 常時換気（24時間連続換気） 8760時間／年	

■経年劣化とは

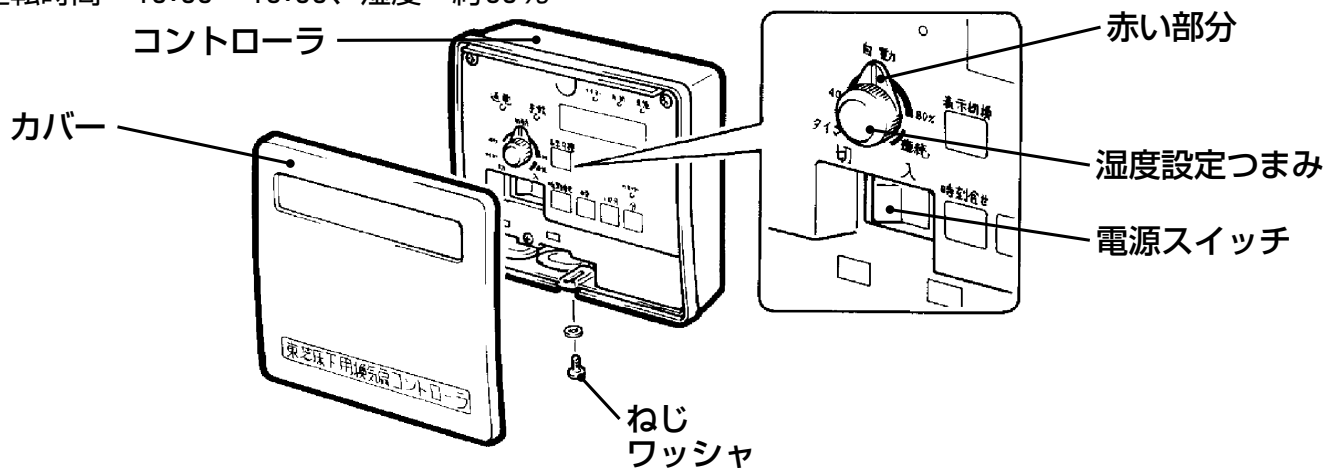
- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

使いかた

この換気扇は屋外に取り付けた専用コントローラで操作します。

- 換気扇の運転は、よく晴れた日中に5～7時間運転すると効果的です。
- コントローラの現在時刻及び最適運転条件は出荷時に設定してあります。

運転時間…10:00～16:00、湿度…約60%



電源を入れます

1 コントローラのねじ(1本)をはずして、カバーをはずします。

2 電源スイッチを「入」にします。

- 換気扇が自動運転を行います。(通電・自動ランプ点灯)

3 カバーを元通り取り付け、ねじで締め付けます。

自動運転のしかた（出荷時設定）

タイマーと湿度センサーにより設定時刻になると、湿度に応じて運転開始・停止を行います。

- 湿度設定60%とは、60%以下にて運転開始、71%以上で運転停止します。
- 現在湿度が設定湿度以下の場合でも、タイマー設定時間外のときには換気扇は運転しません。

タイマー運転のしかた

湿度設定つまみの赤い部分をタイマーに合わせます。(タイマーランプ点灯)

- 湿度に関係なくタイマー設定時刻に運転開始、停止を行います。

連続運転のしかた

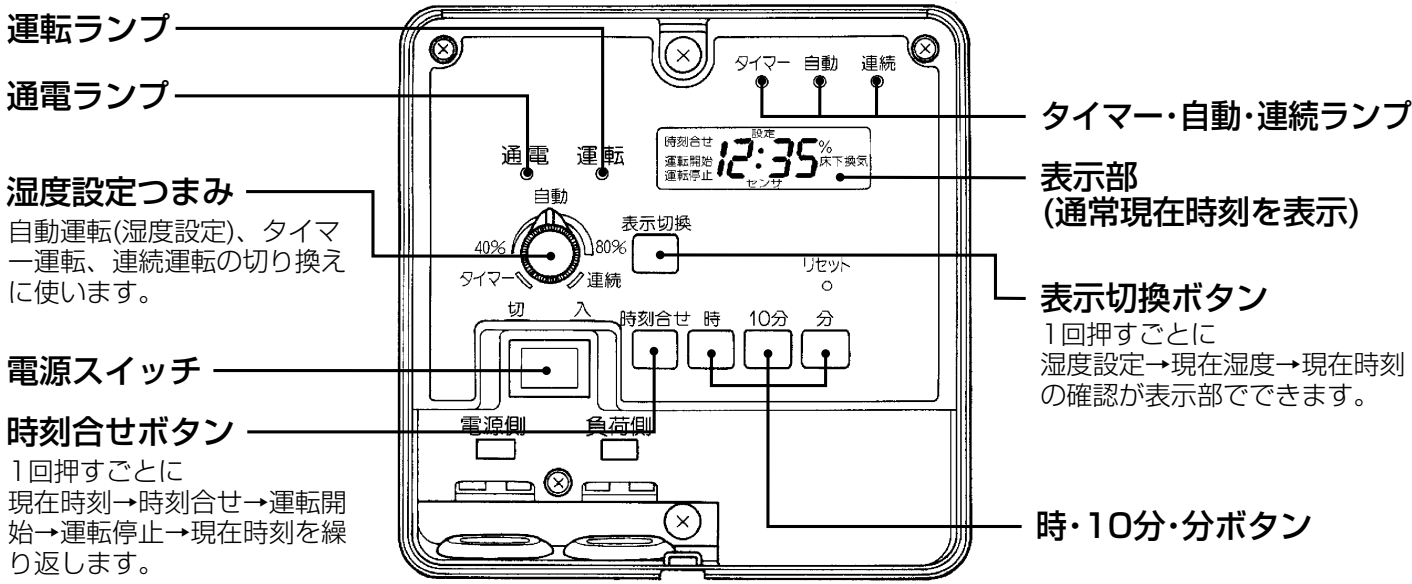
湿度設定つまみの赤い部分を連続に合わせます。(連続ランプ点灯)

- 換気扇が常時運転します。

使いかた (つづき)

現在時刻、タイマー時間、湿度設定の変更のしかた

コントローラのねじ(1本)をゆるめ、カバーをはずします。



現在時刻(時刻合せ)・タイマー運転時間(運転開始・運転停止)を変更するとき

	ボ タ ン	表 示	操 作 の し か た
1	時刻合せ 		時刻合せボタンを押して、時刻合せ、運転開始、運転停止の時刻を表示させます。
2	時 10分 分 		時・10分・分ボタンを押して希望の時刻にセットします。

●24時間タイマーですので、一度セットすれば毎日同じ時刻に運転開始、運転停止を行います。

湿度設定を変更するとき

	ボ タ ン	表 示	操 作 の し か た
1	表示切換 		表示切換ボタンを押して、設定表示モードを表示させます。
2	自動 		湿度設定つまみで希望の湿度に設定します。 ●右へ回すと高くなり、左へ回すと低くなります。

●60～65%が最も効率のいい運転ですが設置場所に合わせた湿度の設定をしてください。湿度目盛を低くすると運転頻度が少なくなります。湿度目盛を高くすると運転頻度が多くなります。

お願い

●湿度設定 つまみの数字と実際の湿度とは、設置条件により異なりますので数字は目安として設定してください。

定期点検

1度設定しますと毎日同じ運転を自動的に繰り返しますが、3か月に1度は次の点検を行ってください。

1. コントローラの現在時刻が合っているか確認してください。
時間のずれがあった場合は時刻合せを行ってください。
2. 設定した条件で換気扇より風が出ているか確認してください。
3. 換気扇の周囲に障害物がないか確認してください。
4. グリルの目づまりを点検し、必要に応じて清掃してください。
5. コントローラ内蔵電池の寿命は、換気扇の銘板の製造年より約7年を目安にしてください。

修理を依頼される前に

表示部に異常表示が出た場合

表示部に表示の異常及びエラーコード(E001、E 002、E003)が出た場合は、次の処置をしてください。

- E001 : 電源を切って販売店に点検・修理を依頼してください。
- E002、E003 : 一度電源を切って再度入れ直してください。それでも表示が消えない場合は、電源を切って販売店に点検・修理を依頼してください。

仕 様

形 名	電圧 (V)	消費電力 (W)		風量 (m ³ /h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFU-10SA VFU-10A	100	5.5	6.0	144	160	36.0	38.5	1.8

風量・騒音の値はJIS C9603 の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点はお買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル



0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 03-5326-5038 (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通信料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	床下用換気扇
形 名	VFU-10SA, VFU-10A
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買上げ店名 電話 () —

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料、部品代、出張料等で構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※お買上げ店名を記入されておくと便利です。

■補修用性能部品の保有期間

- 換気扇の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市夢原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、
主なプラスチック部品に材料名を表示しています。